

特殊詐欺被害等の情報（件数・被害額は「速報値」）

特殊詐欺被害等の認知状況（令和5年8月31日現在）

①件数	30件	前年同期比+12件
②被害額	3,192万円	前年同期比+1,205万円
③サギ電話	338件	前年同期比+149件

令和5年8月中に認知した特殊詐欺の手口

手口分類	手口の内容
オレオレ詐欺 還付金詐欺	【オレオレ詐欺】 被害者のもとに、息子を騙る者から「鞆を盗まれた。重要な書類も入っていて、会社でお金が必要。」等と言ってきて、現金を用意させ、会社の上司の知り合いを名乗る者に現金を交付してしまう。 【還付金詐欺】 自宅の固定電話に保険年金課の職員を騙り、「年金の累積金の還付がある。」「銀行の者から連絡がくるので、指示に従って欲しい」等と言われたが、不審に感じ清水警察署へ連絡した。 還付金詐欺は、その後ATMへ行くように指示し、指定口座へ現金を振り込むように指示してきます。

8月中の街頭犯罪・特殊詐欺にみる傾向と防犯ポイント

① 街頭犯罪

【車上ねらい、自転車盗の多発について】

8月中も、車上ねらいが2件発生したため、まずは、車両を確実に施錠すること、また、バック等の貴重品を助手席等の見える場所に置いておくと、ドアガラスを割られてしまい窃取されてしまいます。

車両内には貴重品を乗せたままにしておくことは絶対にやめるよう広報願います。

8月中も自転車盗が多発し、本年だけで自転車盗は109件発生しており、前年の同時期と比べて、プラス28件と高い水準で発生しています。8月中に発生した自転車盗被害14件のうち、13件が施錠をしていない自転車が盗まれています。自動車、自転車共に、施錠をするだけでも、盗難被害を防ぐことができます。確実に施錠をするように広報願います。

② 特殊詐欺

【被害状況について】

8月中は1件の特殊詐欺被害の認知をしました。

息子を騙る者から、「ファミレスでトイレに行っている際に鞆を盗まれてしまった。」「会社でお金が必要だから100万円用意して欲しい。」と言われ、現金を用意してしまい、お金の受け取りに来た、会社の上司の知り合いを名乗る者に現金を交付してしまうというものです。

息子、孫からお金に関する相談電話が架かってきたら、警察や周りの人に相談をする、現金を受け取りに来た他人に現金やキャッシュカードは絶対に渡さないことを広報願います。

また、清水区内にサギ電話として、市役所騙りの「還付金詐欺」や未納料金を騙る「架空請求詐欺」の電話がやかかってきています。

「還付金詐欺」については、市役所、区役所職員が還付金について電話で手続きすることはしません。

「ATMで還付金の手続きが出来る。」という言葉が出たら詐欺であることを広報願います。

身に覚えのない金銭の要求や「電子マネーを購入して番号を教えてください。」というのは詐欺であることを広報願います。

【電話機対策の推進について】

特殊詐欺の被害防止には、「犯人からの電話を受けないこと」が重要です。

詐欺電話を架ける架け子は、「留守番電話設定」や「防犯機能付電話」だった場合は、すぐに電話を切ることが多いです。

5月1日から、NTTで、70歳以上の方がいる一般家庭世帯の回線を対象に、ナンバー・ディスプレイ及びナンバー・リクエストを無償化する取り組みを実施していることを教示し、利用を促すように広報願います。